

**先輩から後輩へ** 本校では、1年間の学習成果である課題研究の内容や、進路実現に至るまでの体験が3年生から下級生に伝えられ、それが以後の高校生活や将来の進路選択に活かされています。

## 「学習成果発表会」

1月24日（水） 学習成果発表会が行われ、各科の3年生の代表が今年度課題研究で取り組んできた内容を発表しました。3年ぶりに学校評議委員の方々にも参列していただき、コロナ禍でオンラインでの参加だった1・2年生も体育館で発表を聞くことができました。



### 課題研究テーマ

- 機械科  
『ダーツの製作』
- 電子機械科  
『AIの有用性についての研究』
- 電気科  
『Scratch』
- その他にも、2学年就業体験や藤岡ロボチャレンジの報告がありました！



## 「進路先輩体験発表会」

12月19日（火） 進路先輩体験発表会が行われました。各科ごとに3年生が、就職・進学に向けての自身の体験談を1・2年生に向けて語ってくれました。身近な先輩の話は大いに参考になったと思います。



# 藤工新聞

第 3 号



令和6年3月1日発行

藤岡市下戸塚47番地2  
TEL: 0274 (22) 2153  
FAX: 0274 (22) 6743

# ☆進路実現に向け努力した3年生からのメッセージ☆

就職・進学ともに進路希望を叶えるためには、1・2年生のうちから相應の努力と入念な準備が必要です。入学時よりコロナ禍の影響で様々な不自由を強いられた高校生活を送りながら、希望の進路をつかんだ3年生からの1・2年生に向けての貴重なメッセージです。

### 【和光工業株式会社】

川村 勇次 君（機械科・新町中出身）



和光工業は車載用ジャッキや、車椅子ごと車に乗れるリフトなどを製造している会社です。なぜ私が和光工業を選んだかというと、小学生の頃から車のタイヤ交換を手伝っていて、そのときに使っていたジャッキを製造していると知ったからです。また、兄も働いていて社内の雰囲気も良く働きがいがあると聞き、私も和光工業の一員として働きたいと思いました。そのために、私はなるべく学校を休まず行き、期間を守って提出物を出すよう心がけました。学生とは違い、甘えの許されない世界になるので、高校生活から意識していれば、社会人になり環境が変わっても問題なく行動できると思います。

### 【関東いすゞ自動車株式会社】

管野 颯南 君（機械科・新町中出身）



私は関東いすゞ自動車株式会社に就職します。私がなぜこの会社に就職を決めたかということ、自動車関係の仕事に就き車の整備などをしたかったからです。私が内定した関東いすゞ自動車は、夏休みに会社見学を行ったときに、会社の雰囲気が良く、自分もそこで働いてみたいと思ったからです。また、私は自動車関係の仕事に就きたくいろいろな会社を見学した中で、関東いすゞ自動車が一番に合っていて、やりたいことができると思いました。私は、関東いすゞ自動車で、高校三年間で培ってきたことを生かし、会社に貢献できるよう仕事に打ち込んでいきたいと思っています。

### 【高梨乳業株式会社】

篠原 佳太 君（電子機械科・長野郷中出身）



高梨乳業株式会社は、牛乳・乳製品の製造から配送まで幅広い事業を行っています。事業所見学の際に職場の雰囲気や担当者さんの優しい対応を受けたことから、ここで働きたいという気持ちが強くなりました。就職希望を決めるときは、仕事内容と自分がしたいことや自身と相性が合っているか、通勤距離や収入など自分が長続きできる仕事を探すことが良いと思います。生活習慣を見直すこと、なるべく資格を取得すること、自分の強みなどを自覚しておくことなども大切なことです。希望する進路を実現するために、日々を大切に努力し続けてください。

### 【太田情報商科専門学校ゲームクリエイター学科】

善如寺 一輝 君（電子機械科・大類中出身）



私が太田情報商科専門学校のゲームクリエイター学科への進学を決めた理由は、幼い頃からゲームが好きで、いつか自分で開発した作品で人々を笑顔に出来るようなゲームを作りたいという思いがあり、進学を決意しました。専門学校の中でも太田情報商科を選択した理由として、設備が充実している上に、ゲーム会社とのバックアップを受けているところに魅力を感じ、ここでなら自分の目標に向かって進んでいけると思い選びました。藤工は、特に資格や進路にとっても強く取り組んでいる学校だと思うので、是非様々な資格に挑戦して自分の進路が切り開けるように、ひたむきに頑張ってください。

### 【株式会社 GMタイセー】

新井 雄太 君（電気科・藤岡北中出身）



私はGMタイセーという会社に就くことができました。私はもともと、製造業をやりたいと思ったのでGMタイセーに就けて良かったです。試験の前日は面接練習などをしていただけ、なかなか上手いかず、最後まであまり上手いかない状態で試験に臨みました。不安しか無かったけれど、いざ試験や面接をやってみたら思ったよりも出来て、今まで練習してきたのは無駄じゃなかったんだと思いました。地道に練習することで、少しでも上手いったりするので、これからも頑張ることを諦めずに、地道に努力して頑張っていこうと思います。

### 【OKI 富岡マニュファクチャリング】

野中 瑠友 君（電気科・吉井西中出身）



私が就職活動で大切だと思ったことは、自分の考えていることを相手にしっかり伝えるということです。就職の面接試験のイメージは、言葉遣いやいろいろと厳しいことを聞かれるのかと思っていましたが、会社の人に「自分の話せる言葉で良いから落ち着いて話そう」と言われて、自分の伝えたいことを伝えることが出来ました。ですので、どうあっても自分が伝えたいことは全部伝えることが大事だと思います。それから、会社を探すのは2年の頃から考えておきましょう。とても大変でしたので。

### 「野鳥の森 巣箱設置」

11月1日(土) 電気科3年生の小池諒宗君、鹿目望珠さんが野鳥の繁殖を手助けしようと、課題研究で製作した巣箱を木に取り付けました。巣箱の設置は「藤工SDGsプログラム」の取り組みの一環で、昨年に続き2回目となります。



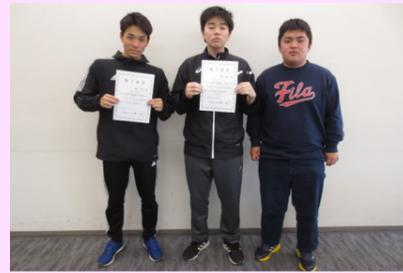
### 「進路ガイダンス(2年)」

11月21日(火) 2年生を対象とした進路ガイダンスが行われました。生徒各々希望職業分野ごとに分かれ、専門学校や大学の方々より、将来の職業選択に参考になる具体的な話をいただきました。



### 「ぐんま環境学校」

12月2日(土)に、「ぐんま環境学校」の最終回の講座が県庁で開催され、生徒が受講しました。午前には、「群馬県環境アドバイザー制度」の説明と「環境ボランティアの取組」の紹介が、午後は、「わたしの企画書発表」というテーマでグループワークがあり、最後に閉講式が行われました。



### 「情報モラル講習会」

12月18日(月)に、群馬県藤岡警察署生活安全課の方の協力をいただき、全校生徒を対象とした「情報モラル講習会」が行われました。インターネットやSNSを利用する上での注意事項等を学習しました。



### 「藤岡ロボチャレンジ2023」

11月18日(土) 本校体育館にて「藤岡ロボチャレンジ2023」が開催されました。近隣8中学校から34台がエントリーし、各参加者自慢のロボットで高記録を目指し、真剣に競技に挑みました。藤工生も大会補助員として、準備・大会運営・中学生の対応・後片付け等で大活躍してくれました。

#### 【最終結果・順位】

##### ○チーム

順位	中学校	ロボット名
優勝	玉村町立玉村中学校	アクセラレータ 一方通行
第2位	玉村町立玉村中学校	ワカメ
第3位	玉村町立玉村中学校	しぐれ 時雨

##### ○団体

	中学校
優勝	玉村町立玉村中学校
第2位	高崎市立片岡中学校
第3位	藤岡市立北中学校



### 「アーク溶接実技指導(機械科1年)」

12月18日(月)に、本校機械科溶接室を会場に地元企業鐵建によるアーク溶接実技指導が行われました。本校1年機械科生徒22名が参加しました。



### 「社会人講師による特別授業(電気科2年)」

1月23日(火)に、関東電気保安協会の方々の協力をいただき、電気科2年生を対象とした「社会人講師による特別授業」が行われました。



### 「廃電線・PC類の提供」

2月1日(木)に、太田市にある就労支援施設インフィニット様が来校され、電気工事士技能試験対策で使用済みとなった電線類や不要パソコン・電子基板等を提供しました。生徒は、提供物品をコンテナへ移し替え、自動車に積み込みました。

